

“富榮村扶貧開發規畫(2002年～2006年)”の概要

灌漑用井戸

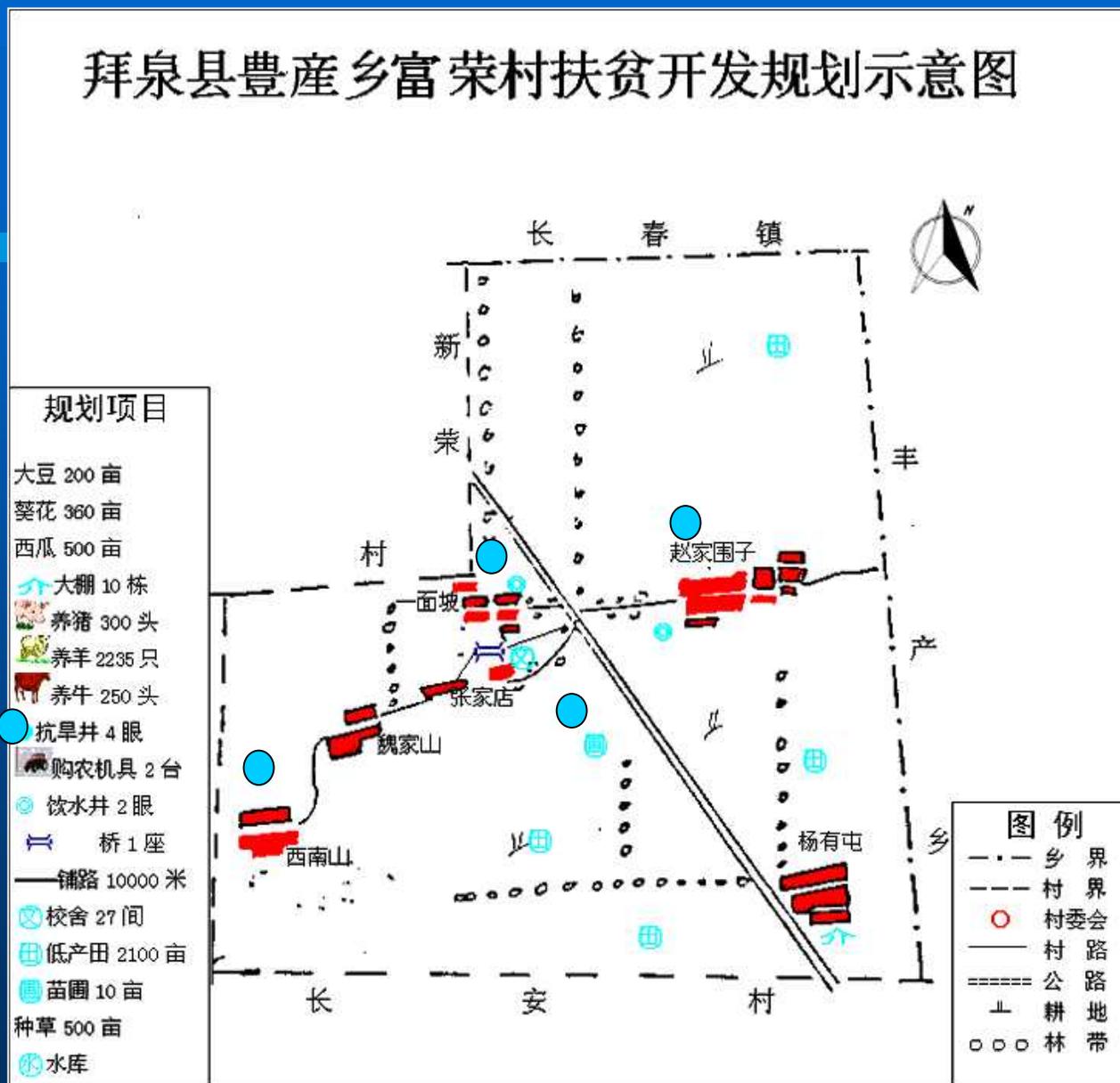
➤ 計画：4カ所

現有：1カ所

出所：黒龍江省外事弁公室発
2009年5月26日付文書



拜泉县豊産乡富荣村扶贫开发规划示意图



“富榮村扶貧開発規画(2002年～2006年)”の詳細

- 扶貧対象戸数:293戸(総戸数の63%)
うち、自然災害が貧困の主因とされる戸数:83戸

●扶貧開発の主要プロジェクト(計画値)

区分	建設内容	建設規模
1.耕種業	大豆優良品種栽培	13.3ha
	玉蜀黍マルチング栽培	66.6ha
	スイカ栽培	33.3ha
2.畜産業	牛・羊・豚の飼育	2,785頭(合計)
3.水利施設	飲用水井戸	2
	灌漑用ため池	1
	灌漑用井戸	4
4.農機・機械	トラクター(更新)	2台
	ビニールハウス	30棟
5.生活基盤	コンクリート橋	2km
	用排水管渠	19.6km
6.公共施設	小学校(改修)	1校
7.環境回復・保全	苗木圃場	13.3ha
	退耕還草	33.3ha
8.耕地改良	低生産力耕地改良	13.3ha

富榮村の現況について

- “富榮村村民委員会”

主任: 于 洪力
業務: 農業生産管理

- “富榮村机耕服務隊”

類型: 集団企業
構成員: 22人
業務: 機械耕耘作業

- “大豆窄行密植”・“測土配方施肥”試験圃場が村内に立地

- 目的: 大豆の耕種技術(狭間畝立て密植により単収量を高める技術)の普及
- 圃場面積: 170ha(耕地面積の18%)
- 単収量: 2,590kg / ha

豊産郷の現況について

◆ 2009年旱魃被害状況(豊産郷)

- “豊産郷昆鵬亜麻敞”

- 水田開発(新規)

面積: 13.3ha
灌漑: 地表水灌漑

- 帰郷出稼ぎ者対応

双陽河沿岸部に稲・魚兼作地を建設(63人の就業確保)
養豚場の建設(89人の就業確保)
道路・住宅建設工事への優先的従事

豊産郷の総耕地面積(21,300ha)のうち、20,000haが旱魃被害を受けている。
灌漑用動力井49本をフル稼働して対応し、重度旱魃地5,300haを灌漑した。

出所: 拜泉県政府・齊齊哈爾日報等のWebサイト

拜泉県の現況について(2009年6月 局地的豪雨)

NPO法人新潟県日中友好協会

njcfa.exblog.jp

[トップ](#) | [ログイン](#)

NIIGATA
JAPAN CHINA
FRIENDSHIP
ASSOCIATION

中国黒龍江省社会経済情
勢 DATA BASE
by njcfa

< June 2009 >

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

◆嫩江支流域で局地的豪雨

[2009-06-20] 齐齐哈尔新闻网

6月1日から6月17日の間、齊齊哈爾市の嫩江流域で局地的豪雨が続いている。

嫩江下流域の拉哈鎮では13日、日間降雨量が74.2mmに達した。特に、13日の20時から2時間の降雨量は54mmを記録した。

6月9日、嫩江流域の最大日間降雨量は平均16.6mmで、累積降雨量は平均86.1mmを記録している。

降雨は主に嫩江支流の烏裕爾河流域に集中しており、6月1日から6月17日の間の累積降雨量の最大値は太溪河通南 station(気象観測ステーション)の176mm。

この他、拜泉県の自由・強勝・昌盛・農愛・愛国・保家・新生の各ステーションの累積降雨量も120mm以上となっている。

[原文>>](#)